

婚姻届

令和 年 月 日 届出

東京都府中市 長 殿

受 理 令和 年 月 日			
第 号			
通知(送付) 令和 年 月 日			
第 号			
書類調査	戸籍記載	記載調査	附 票
住 民 票		通 知	

(1)	(フリガナ) 氏 名 生 年 月 日	夫 に な る 人		妻 に な る 人	
		氏	名	氏	名
(2)	住 所 (住民登録をしているところ)	昭和 平成 年 月 日		昭和 平成 年 月 日	
		□同右		□同左	
(3)	本 籍 (外国人のときは国籍だけを書いてください)				
		番地 番		番地 番	
		筆頭者の氏名		筆頭者の氏名	
(4)	父母及び養父母の氏名 父母との続き柄 (右記の養父母以外にも養父母がいる場合にはその他の欄に書いてください)	父	続き柄	父	続き柄
		母	男	母	女
		養父	続き柄	養父	続き柄
		養母	養 子	養母	養 女
(5)	婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	□夫の氏	新本籍 (左の☑の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください)		
		□妻の氏	番地 番		
(6)	同居を始めたとき	年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)			
(7)	初婚・再婚の別	□初婚 再婚 (□死別 □離別 年 月 日)		□初婚 再婚 (□死別 □離別 年 月 日)	
(8)	同居を始める前の夫婦のそれぞれの世帯のおもな仕事と	夫 □1 □2 □3 □4 □5 □6 妻 □1 □2 □3 □4 □5 □6 ※別表に沿って該当番号の□に☑を付けてください (国勢調査の年・・・ 年・・・の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)			
		夫 妻 の 職 業		夫の職業 妻の職業	
(9)	その他				
届出人署名 (※押印は任意)		夫 印		妻 印	
事 件 簿 番 号					

令和 年 月 日	
午前 午後 時 分 受 領	
夫	□免 □旅 □マ □未来庁 □無 □その他 ()
不受理	□有 □無
通知	□要 □不要
妻	□免 □旅 □マ □未来庁 □無 □その他 ()
不受理	□有 □無
通知	□要 □不要
使者	□免 □旅 □マ □その他 □無 ()
送付	令和 年 月 日

住所を定めた年月日	
夫	年 月 日
妻	年 月 日

連絡先	夫 ()	—
	妻 ()	—

記入の注意

- 鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。(消えるボールペンは使用しないでください。)
- この届は、日曜日や祝日でも届けることができます。開庁時間外は宿直等で届書のお預かりと本人確認を行います。翌開庁日に職員が審査し、不備の内容によっては再度来庁いただくことがあります。審査に日数を要した場合でも婚姻日は婚姻届を提出した日となります。

証 人		
署 名 (※押印は任意)	印	
	昭和 平成 年 月 日	
住 所		
本 籍	番地 番	
	番地 番	

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
外国人のうち、次の地域の法を本国法とする人は、国籍に代えて地域を記載することができます。

- 台湾
- パレスチナ (ヨルダン川西岸地区及びガザ地区)

□には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。
外国人と結婚する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、希望する本籍を書いてください。

再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。内縁のものはふくまれません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

- 別表(同居を始める前の夫婦のそれぞれの世帯のおもな仕事欄)
- 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯
 - 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯
 - 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従事者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)
 - 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の雇用者は5)
 - 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯
 - 仕事をしている者のいない世帯

署名は必ず本人が自署してください。

婚姻届の書きかた・出しかた(府中市)
提出する前にご確認ください

